

レスリング世界選手権2017

桑名市出身 高橋侑希さん 金メダル受賞おめでとう!!



高橋侑希さんプロフィール
 桑名市出身で、現在23歳。桑
 部小学校、正和中学校、いなべ
 総合学園高校、山梨学院大学
 卒業、現在はALSOK所属。
 高校生のときシंगाポール
 ユースオリンピックで優勝。
 史上3人目の高校インターハ
 イ3連覇。一昨年開催された
 リオデジャネイロ五輪には惜
 しくも出場できませんでした
 が、世界選手権2017で金
 メダル受賞

高橋侑希選手は、8月21日～26日フランスパリで開催されたレスリング世界選手権2017 57kg級男子フリースタイルに出場し、見事優勝しました。日本男子にとって世界選手権フリースタイルでの金メダルは実に36年ぶりの快挙です。

この快挙を機にスポーツに関する魅力や情報を広く市内外に発信し、市のイメージアップおよびスポーツ振興を図るため、高橋さんをスポーツ親善大使として任命しました。

市のスポーツ親善大使は、マラソン元世界王者の瀬古利彦さんに次いで2人目です。

金メダリストのスポーツ親善大使に市長がインタビュー

市長..まずは世界選手権での初優勝金メダル受賞おめでとうございます。決勝戦で相手に勝った瞬間どのような気持ちでしたか。

高橋..勝つまでは優勝したらガッツポーズしてもっと喜ぼうと思っていましたが、実際勝った瞬間、連覇してやろうという気持ちになりました。
市長..どういうきっかけでレスリングを始めたのですか。

高橋..小学3年生のとき、親が新聞の広告でレスリング体験教室を見つけて、やってみるかと言われたことがきっかけでした。

市長..レスリングの世界では、吉田沙保理選手のように親が子どもに教えて上手になったということはよく聞きますが、本当に偶然からのスタートだったんですね。

小さいころからレスリングづけの毎日だったと思いますが、桑名での思い出はありますか。

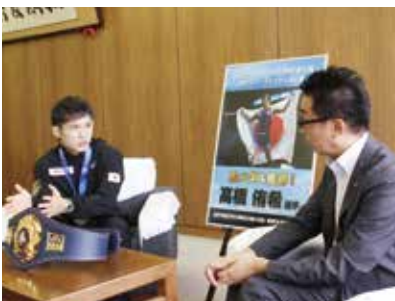
高橋..幼稚園のころメダルゲームが大好きで、一人で約3km先のスーパのゲームセンターに行き、帰りに迷

子になって近所の人に助けられたことがありました。小さいころからわんぱく坊主だったんだと思います。

市長..これからの目標は何ですか。
高橋..まずは世界選手権で連覇することです。その先は3年後の東京五輪に出場し、金メダルをとることです。さらにレスリングをもっと多くの人に知ってもらい盛り上げていきたいです。

市長..市民一同期待しています。最後にこの度、市のスポーツ親善大使をお引き受けいただきありがとうございます。

高橋..自分がレスリングをがんばることで、世界中の人に桑名市を知ってもらえたらと思います。



終始なごやかな雰囲気に対談が行われ、レスリングとの出会いなどについて教えていただきました。

問 この記事に関するお問い合わせは、生涯学習・スポーツ課 (☎ 24-1251 FAX 24-1355)、秘書広報課 (☎ 24-1492 FAX 24-1119) へ。



④⑤⑥は©SACHIKO HOTAKA撮影

- ①レスリングを始めた10歳のときの高橋さん
 ②小学6年生のときの少年少女レスリング選手権大会で優勝（左から2人目が高橋さん）
 ③地元に戻ってきたときは、母校のいなべ総合学園高校で後輩の指導をしています
 ④世界選手権2017決勝でアメリカのトーマス・グリマン選手と対戦
 ⑤優勝を決めて日本国旗を掲げる高橋選手
 ⑥表彰後金メダルを持って、他のメダリストたちと写真

高橋選手を支えた人たちにインタビュー

「レスリングをさせてきたことであまり苦労したと思っただけでなく、自らどんどん成長していただいて、私たちは見守っていただけです。そして将来は皆さんに笑顔と勇気を与えられるような人になってもらえれば」と両親は目を細めました。

高橋侑希選手を支え、見守ってきた父美文さん、母みゆきさんにお話をお聞きました。
 「侑希は小さいころから元気が良く、いつも動き回っていることが好きで、何か運動をさせたいと思って、新聞で見つけたレスリング体験教室に行かせたところ、とても楽しかったようで、続けさせてみようと思いました」と美文さんは話します。
 それから高橋さんの家庭はレスリング一色で、全国で行われる大会には家族全員で行き、応援していました。「遠征費はかかりましたが旅行気分が楽しかった」とみゆきさんは笑顔で語ります。



よしふみ
高橋 美文 さん
高橋選手の父

「一度、世界一を獲ると相手にマークされて、これからの試合が厳しくなっています。3年後の東京五輪をめざして一つひとつの試合を大切にこれからも努力を続けてほしいと思います」と話しました。

藤波監督は高橋選手を中学1年生から高校3年生まで指導してきました。しかし監督は小学生のころから知っていた、力が強い小学生だと思っていたそうです。
 「高橋選手は小さいころから力が強く小学生のころは中学生なみ、中学生のときは高校生なみの筋力があつたことで、数々の大会で優勝ができたと思います」と話します。
 「しかし世界を見ると力の強い選手はたくさんいます。高橋選手が世界に通用するには、力だけではなく、スピードと技を磨くことも大切です。教えれば教えるほどすぐに吸収し、自分のものにできる能力に長けていることが強さの要因だと思っています」と監督は高橋選手のことを見つめています。



としかず
藤波 俊一 監督
いなべ総合学園高校
レスリング部監督